

ESC 情報

WE ARE CHALLENGERS !

発行所：北海道電気技術サービス株式会社

〒069-0832 北海道江別市西野幌 120 番地 8

TEL 011-384-8888 FAX 011-384-8889

MAIL hesc@hesc.co.jp

編集：営業部



↑ Check ↑

春風進歩

代表取締役 向井 潔

4月を迎え新しく若い3名の仲間が加わりました。現場でお客様と顔を合わせるのはいさばらく先となりますが、まずは基礎からしっかり学び、社会人として、技術者として、早期に独り立ちできることを期待しています。

さて、3月12日から3日間にわたり北海道機械工業会電機電子部会の道外視察会で神戸市内にある川崎重工業株式会社の液化水素荷役実証ターミナル「Hy Touch」と神戸工場、三菱電機株式会社電力システム製作所そして阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センターを訪問、見学させていただきました。

初日はまずHy Touchへ伺い、荷役設備から貯蔵タンク、ボイラオフガス貯蔵設備など見学した後、神戸工場へ移動しグリーンガスエンジンの製造工場、運転試験設備など場内の様々な個所を説明いただきました。水素混焼可能なエンジンが定期点検中のため運転していませんでしたが、荷役、貯蔵からエンジン製造までを見学し、水素社会を近いうちに身近に感じられるのではと実感いたしました。

2日目の三菱電機電力システム製作所様では、工場にて発電機の製造ラインを鋼板加工から回転子や固定子の製造やケーシングへの組み込みまでを見学し、なかなか現場では見ることができない発電機の内部構造も知ることができました。

最終日は阪神淡路大震災の状況や教訓を世界に発信すべく設立された防災未来センターで発生直後の様々な地域の大きな画面での映像、避難

行動をシミュレーションするミッションルーム等々多々体験できました。ここ最近、南海トラフ地震および連動地震などへの備えも頻繁に見聞きすることも増えている折、大変参考になりました。

弊社ではあまりかかわることがない巨大プラント、工場を垣間見る事ができ、非常に有意義な3日間となりました。関係方々には改めて御礼申し上げます。

弊社は半世紀にわたり電力分野でインフラを支えることを生業としております。このような機会を弊社として新たに貢献・挑戦できることを見いだすヒントとしていければと思います。

新入社員の皆さまへ

相談役 向井 隆

新入社員の皆さまようこそ入社いただき歓迎します。

これからが本当の人生です。楽しい人生にするか、苦しい人生になるかは本人の心掛け次第です。新しい目で社会を見てください。スポーツの世界、歌手の世界、お医者さんや研究者など所属の組織は有名なのですがそれ以前に努力した個人が評価されます。

ドジャースの大谷選手も個人が有名になり、引く手数多で当然収入も多く、裕福になります。

ただ、その様な評価になるには並大抵の努力では突出した評価は得られません。その業界で一番に成る程の努力が必要です。我がESCでもよい仕事で成果を出してお客様から指名されて来て指導して欲しいと言われる程になると楽しい人生が開けます。真面目に努力しましょう。

就任のご挨拶

専務取締役 塚本 博司



このたび専務取締役に就任いたしました塚本でございます。

まず初めに、これまでの弊社の発展に尽力されてきた先代の皆様、そして弊社を支えて下さった全ての関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

私がこの重責を担うことになったのは、皆様のご支援とご協力のおかげであり、今後もその期待に応えるべく努力する所存でございます。

弊社は「電気技術でみなさまの暮らしを支え、社会、経済、文化の発展に貢献する」ことを経営理念に掲げ、これまで日々研鑽してまいりました。近年、環境問題やエネルギーの効率化がますます重要視される中、私たちの業界にもおおきな変革が求められています。再生可能エネルギーの導入やDX・GXの推進など、新しい技術の導入は必須であり、私たちもその流れにしっかりと対応しなければなりません。

私がこの任を担うにあたり、まずは社員一人ひとりが持つ技術力を最大限に活かし、チームとしての結束を強める事に注力していきたいと考えております。風通しの良い社風を築き、異なる視点からの意見やアイデアが新たな価値を生み出す源泉となるよう取り組んでまいります。また、地域に根ざした企業としての責任を果たし、安心・安全な電力供給に寄与することが、企業の持続的な成長へと繋がるかと信じております。

最後に、私自身もこの新たな挑戦を通じて成長し、皆様と共に歩いていく所存でございます。引き続きご支援ご指導賜りますようお願い申し上げます。

人を大切に

新たな企業価値の創出を

常務取締役

池 孝志



このたび常務取締役に就任いたしました池でございます。

2023年5月に労務・給与担当として入社し、2024年4月に経営管理部長に就任、今年2月に常務取締役に拝命いたしました。

企業経営において重要な要素は「人」「もの(設備など)」「金(資金)」であり、特に「人」が最も重要な財産だと考えております。

当社は20~30代の社員が59.1% (2025年4月1日現在) を占めており、多くの若手社員が活躍する未来への可能性を秘めた企業です。

私は前職で、人事労務の担当や特例子会社(障がい者の雇用促進を目的として設立された子会社) および生活協同組合(物販事業や共済・保険事業を通じて、組合員の生活をより便利で豊かにすることを目指す組織)での経験を積んできました。この経験を活かし、「人」を大切にした経営を充実していきたいと考えております。

社員とご家族がより豊かに暮らせる処遇(賃金・制度)を整えることで、社員が業務に専念できる環境を構築するとともに、安全を最優先とした作業環境づくりや社員の心身の健康維持に努めることが、より良い製品を生み出し、お客さまに信頼と安心を提供する基盤となると考えております。

創業から半世紀以上にわたり培ってきた技術力と若い世代の力を融合させ、社会環境の変化に柔軟に対応しながら新たな企業価値を創出することで、より一層、社会とお取引先のみなさまに貢献できるよう全力を尽くしてまいりますのでよろしくお願いいたします。

